

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料及び貯蔵品 …… 移動平均法による原価法に基づく低価法

② 固定資産の減価償却の基準

有形固定資産 …… 建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降
（リース資産を除く） …… に取得した建物附属設備及び構築物については法人税法の規定に基づく定額法、その他の有形固定資産については法人税法の規定に基づく定率法

無形固定資産 …… 法人税法の規定に基づく定額法、但し、自社利用のソフトウェア
（リース資産を除く） …… については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

リース資産 …… 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

① 事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 180株

② 当事業年度の末日における自己株式の数

該当事項はありません。

3. 企業結合等に関する注記

（共通支配下の取引等）

当社は、2025年3月19日開催のみなし定時株主総会および2025年5月22日開催のみなし臨時株主総会において、当社の関係会社であるSHホスピタリティサービス株式会社、SHホテルシステムズ株式会社、栄1丁目ホテルシステムズ株式会社およびSHホテルマネジメント株式会社を吸収合併することを決議し、2025年7月1日付で吸収合併を実施いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

被結合企業の名称：SHホスピタリティサービス株式会社、SHホテルシステムズ株式会社
栄1丁目ホテルシステムズ株式会社、SHホテルマネジメント株式会社
事業の内容：ホテルの運営

(2) 企業結合日

2025年7月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、SHホスピタリティサービス株式会社、SHホテルシステムズ株式会社、栄1丁目ホテルシステムズ株式会社およびSHホテルマネジメント株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

積水ハウスホテルマネジメント株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

合併の目的：経営の効率化およびガバナンス強化を図るため

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2024年9月13日）に基づき、共通支配下の取引として処理しています。

4. その他の注記

該当事項はありません。